

道路の維持管理

◆維持・修繕業務

道路を安全で快適に利用できるように、路面の補修や清掃、除草や道路照明灯の補修などを行っています。



◆道路パトロール

道路が壊れていないか、道路が正しく使われているか等の把握のために、管内のパトロールを行っています。常陸河川国道事務所が管理している約306kmの道路を5つの出張所で分担しパトロールを実施しています。



◆交通安全対策

重大な交通事故の発生を防ぐために、交通事故多発区間において交通環境の改善に取り組んでいます。

写真は、国道6号下手綱地先（茨城県高萩市）で実施した路面のカラー化及び注意喚起路面表示、自発光式視線誘導標による対策です。



◆行政上の管理業務

占用許可、特殊車両の通行許可等の道路法に基づく各種管理業務を行っています。



その他の取り組み

■スマートIC

既存の高速道路の有効活用や地域経済の活性化を推進するため、建設・管理コストの削減が可能なスマートインターチェンジ（ETC専用インターチェンジ）を導入しています。茨城県内では友部SAスマートIC・水戸北スマートIC・東海スマートICの3箇所で開催されており、常磐自動車道千代田石岡IC～岩間IC間にスマートIC（仮称：石岡・小美玉スマートIC）整備を進めています。



水戸北スマートIC

■日立バイパス(旭町以南)の再検討を進めています!

日立市内の渋滞解消に向けて、平成20年3月に日立市旭町～日立市田尻町間(L=4.7km)が供用されました。

引き続き日立市旭町以南の計画について、市民のみなさんから意見をうかがいながら再検討を進めています。



日立バイパス旭高架橋

■電線共同溝整備事業

電線を地下に埋設することで、電柱をなくし、歩道を広くして、歩きやすい道路に変えます。また、地震などの災害時に電柱が倒れ、消防・救急活動や避難の妨げにならないよう、防災対策としても重要な事業です。



【整備前】

【整備後のイメージ】

※写真は日立市東滑川町

